

特定非営利活動法人

くびき野NPO サポートセンター

令和6年度 事業報告

特定非営利活動法人
くびき野NPOサポートセンター

〒943-0823 新潟県上越市高土町1-8-7 ☎025-522-6639 FAX025-522-6669
<http://www.kubikino-npo.jp> e-mail info@kubikino-npo.jp

事業実施の方針

- (1) 3カ年の休眠預金事業として、最終年度となる「にいがたこどもの居場所 Bloom プロジェクト」で設立した「新潟こども食堂・居場所ネットワーク にこねっと」を中心に、県内で活動する子ども食堂や居場所を支援する事業を展開する。
- (2) コロナ禍とその後の物価高騰の影響を受け、社会的に弱い立場の人々に厳しさが増している中、地域における支えあいの活動を支援し、その活動基盤を支える事業や仕組みづくりを行う。

重点項目として、

- ① にいがたこどもの居場所 Bloom プロジェクト
- ② にいがた NPO 基金

事業区分

市民の NPO への関心を高める事業	①NPO PRESS 制作
	②上越市市民活動支援
	③save japan プロジェクト
市民の NPO への支援を高める事業	①にいがた NPO 基金
	②災害支援
	③フードバンクじょうえつ
	④にいがたこどもの居場所 Bloom プロジェクト
地域に自主・自立した NPO を増やす事業	①NPO 法人設立・運営相談
	②講師派遣
	③協働環境整備
	④印刷機設置
	⑤NPO インキュベーション施設提供
センター運営に関する事業	①会員拡大
	②総会
	③理事会
	④他団体との連携等

市民のNPOへの関心を高める事業

① NPO PRESS 制作（上越タイムス社との協働事業 継続事業 達成レベル△）

目標

地域で活動する当事者による寄稿やコラムを増やし、多様な分野から見える課題や活動を発信する。またNPO・市民活動の発信を継続していけるように、企業等から支援広告をお願いしていく。

★数値目標 広告訪問件数 50 件、年間広告 50 万円

報告

社会的な注目度やセンターの事業内容にあわせて、実施こども食堂やこども支援の活動に関する記事が多くなっている。休眠預金をはじめとした助成金事業に重点を置いている影響で、協賛広告の営業活動や実績は減少している。

★数値実績：営業件数 12 件、年間広告料収入 99,000 円

NPO PRESS 掲載記事一覧

（令和6年4月～令和7年3月）

月日	TOP	市民活動図鑑、トピックス ほか	連載
4	1 妙高市姫川原地区コミュニティ運営協議会 「森の遊び場プロジェクト」 令和5年度新潟県自治活動賞を受賞	・窓口開設時間等が変わります (NPOボランティアセンター、市民活動室) ・3月のフードパントリーを糸魚川で開催 ・ひとり親世帯にお弁当提供(糸魚川ライオンズクラブ)	のうごち
	8 新潟県内フードバンク活動 「フードバンクしばた」 ボランティアが支える先進事例		風、ひとサボ
	22 大学生とNPOが交流 上越教育大学新入生研修 新聞づくりワークショップ実施	・みんなで演奏しよう(新井吹奏楽団)	風、おりづる、KDL
5	6 地域で支える子どもの送迎や見守り 有償ボランティア募集 (上越市ファミリーサポートセンター)	・4月のフードパントリー開催(フードバンクじょうえつ) ・書き損じはがきと使用済み切っぴい寄贈(公孫会高田支部)	風、しっぽのなかま上越、 のうごち
	20 音楽でつなぐ地域の輪(いきいき春日野) 6月にコンサート	・6月23日に40周年メモリアルイヤーの定期演奏会 (上越市民吹奏楽団) ・ユニセフウクライナ募金に寄付(国際ソロプチミスト上越) ・もしものときに子どもを守る備え学ぶ研修会参加者募集(にこねっと)	KDL、ひとサボ
	27 石川県能登町 災害ボランティアバス運行 参加者募集	・26団体に2200万円助成(上越市共同募金委員会) ・地元の美しい海守ろう(海岸清掃3つ紹介)	風、しっぽのなかま上越
6	3 クマや山の災害から身を守る方法学ぼう (SAVEJAPANプロジェクト)6月29日名立区で	・20周年福祉チャリティショー16日に(NPO上越椿会)	おりづる、のうごち、 ひとサボ、風
	17 上越・妙高から災害ボラバス運行 9日に石川県能登町で活動	・6月26日から「大楽屋祭り」 (劇団上越ガテンボーイズ、演劇集団タカダshow劇場) ・6月のフードパントリーボランティア募集	KDL
	24 活動で役立つ防災知識学ぶ (こども食堂・居場所防災研修in上越)	・子どもの育ち地域で支え合う(6月のフードパントリー開催) ・今週末開催!クマや山の災害楽しく学ぼう 親子参加者募集 (6月29日に名立区でワークショップ)	しっぽのなかま上越、風
7	1 令和6年度通常総会報告 (くびき野NPOサポートセンター)		おりづる
	8 上越と関川で「クマや山の防災」学ぶ (SAVE JAPANプロジェクト)		風、のうごち、ひとサボ
	22 高田世界館を「映画館」として残したい クラファンに挑戦中 (NPO法人街なか映画館再生委員会)	・サンクス高田でマジックショー(上越マジシャンクラブ) ・8月25日に夏色コンサート(新井吹奏楽団) 【市民活動寄稿】ファシリテーションサミット富山2024 大会運営に携わって(田村雅人さん)	

月日	TOP	市民活動図鑑、トピックス ほか	連載
7	29	NPOのファンドレイジングテーマに 8月29日上越市市民活動支援講座	・県内フードバンク等の取り組み視察（自見内閣特命大臣） 風、おりづる、KDL、 しっぽのなかま上越
8	5	夏のイベント特集 （夢に出てくる盆踊り、ミュージックファン"オー レ"、星空観覧会、スターフェスティバル2024）	・8月のフードパントリーボランティア募集 ・ともしび・NPOスクール開講（日本NPOセンター） 風、ひとさぼ
	12	能登半島地震の災害対応 関係者でふりかえり	・山形秋田水害支援情報 ・地域のフードバンクに役立てて（新潟NPO基金） ・8月のフードパントリーボランティア募集 KDL
	26	県内4団体へ助成決定 （にいがたNPO基金第12回助成プログラム）	・スターボックスとコラボでお楽しみカフェ開催（あいあう） ・夏休み応援8月のフードパントリー開催 （フードバンクじょうえつ） 風、しっぽのなかま上越
9	2	糸魚川フードパントリー開催 （フードバンクじょうえつ）	・にいがたNPOカレッジ2024参加者募集（新潟NPO協会） ・市民活動図鑑「NPO法人上越スポーツDEW」 風、おりづる、のうごこち
	16	資金調達のヒント学び合う 〈上越市市民活動支援講座〉	・マタニティ&子育て応援フェス2024 28日に教育プラザで （NPO法人ふぁみりり） ・9月のフードパントリーボランティア募集 KDL、ひとサボ
	23	顔のみえるつながり大切に （糸魚川市内こども食堂情報交換会）	・10月5日に秋の海岸と街中清掃（上越ブラネット、直江津中） ・11月10日に定期演奏会（新井吹奏楽団） 風、のうごこち、 しっぽのなかま上越
	30	9月の防災月間に寄せて 寄稿「被災される方を一人でも少なく」 星野幸雄さん（日本防災用品技術研究協会）	・地元で収穫された秋の味覚も （9月の上越地域FP、糸魚川FP出張開催） おりづる
10	7	パートナーと学ぶ家族の身体 セミナー参加者募集（ふぁみりり）	・"自分を大切に"中高生向けWS「ユースクリニック」開催 （にこねっと×わがんわいご×スターボックス） ・フードバンク活動募金で応援（つばき工房） ・10月のフードパントリーボランティア募集 ・海岸と街中清掃実施（上越ブラネット） 風
	21	北陸3県と新潟県のフードバンク団体集う （新潟県フードバンク連絡協議会） 糸魚川で研修会	・上越市総合防災訓練ボラセンブースでパネル展示 （上越市災害ボランティア連携推進会議） ・フードバンクに新米寄贈（糸魚川ライオンズクラブ） KDL、ひとサボ
	28	11月4日に長岡でこどものいばしょひろば （新潟こども食堂・居場所ねっとわーく にこねっと）	・11月のフードパントリーボランティア募集 ・秋感じるカボチャやサツマイモ届く （10月の上越地域フードパントリー） ・寄付できる食品について（フードバンクじょうえつ） 風、しっぽのなかま上越
11	4	秋のイベント特集 「見て・聴いて・食べて楽しむ」 上越名家ネットワーク、新井吹奏楽団 かみえちご山里ファン倶楽部、頸城区観光協会	・企業とともに子育て環境考える （20周年記念シンポジウム11月15日に／マミーズ・ねっと） ・災害支援の基本学ぶ （災害ボランティア支援者養成講座11月17日に） 風、ひとサボ、のうごこち、 おりづる
	18	「出産・子育て『あきらめない』まちづくりを （マミーズ・ネット20周年記念シンポジウム）	・市民活動寄稿「企画の背景と開催を振り返って」 （はねうまネットワークの東智隆さん） ・こどものいばしょひろば i n 上越12月7日開催告知 KDL
	25	「令和6年度上越市表彰式」 地域社会への功績で受賞 （かみえちご山里ファン倶楽部）	・中越地域のフリースクール7団体と連携 （こどものいばしょひろば長岡で開催） ・12月のフードパントリーボランティア募集 風、おりづる、 しっぽのなかま上越
12	2	クリスマスケーキ3200個の寄付募る （あしながサンタクリスマスプロジェクト／ 北陸フードバンク推進協議会）	・不登校など無料相談事業開始 （15日にスタートイベント／きみの学び応援団ラプシー） ・見て！遊んで！こども食堂とつながろう （こどものいばしょひろば i n 上越今週末開催／にこねっと） ・古切手でネパールの学校支援（寄付金贈呈／前島密くらぶ） 風 【広告】地域のこども食堂・居場 所を応援します（株式会社アイシ ン、島津工業株式会社、内山ホー ム、有限会社新興運輸）
	16	こどものいばしょひろば i n 上越開催 （にこねっと）	風、KDL、のうごこち、 しっぽのなかま上越
	23	2024年くびき野地域市民活動ふりかえり	・こどもたちに絵本のプレゼントも（12月のフードパントリー） ・新米寄贈（JA青年部） ・企業の社会貢献（食品寄贈／ルビコン新潟事業所） ひとサボ

月日	TOP	市民活動図鑑、トピックス ほか	連載	
1	13	助成金のコツ掴んで事業拡充へ（2月14日に上越市市民活動講座「助成金活用・申請のコツ」参加者募集）	・地域づくりに取り組む町内会やNPO等募集（令和6年度新潟県自治活動賞）	おりづる、KDL、のうごち
	20	被災者支援の基本から連携学ぶ（2024年度災害支援コーディネーター養成研修初級編・中級編開催）	・1月のフードパントリー開催 ・年末の食品支援（フードバンクじょうえつ）	風、ひとサボ
	27	表彰団体を募集中（令和6年度新潟県自治活動賞）	・上越地域から4団体がエントリー（赤い羽根募金「にいがた・新テーマ型募金」3月まで）	風、のうごち、おりづる
2	3	冬のイベント特集（小正月行事「馬」、高田警女ふたたび、あわゆき道中、親子ぶちキャンプ）	・春からの活動に向け助成金セミナー（にいがた旬塾、市民活動講座） ・高齢者施設でマジックショー（上越マジシャンクラブ）	しっぽのなかま上越
	17	にいがたNPO基金助成募集開始	・助成金申請の手法学び合う（上越市市民活動講座） ・災害VC立ち上げ担える人材を育成（災害支援コーディネーター養成研修上級編）	風、KDL
	24	市民活動団体助成3月25日まで募集（新潟ろうきん福祉財団）	・3月のイベント特集（アートフェスオーレ、坂口記念館ひなまつり、ワールドキャンパスIn J O I N、妙高和太鼓フェスティバル、名立区写真フェア、上越マーチングバンドコンサート）	風、おりづる
3	3	スゲ細工保存会の活動を振り返る展示会開催（スゲ細工のこし隊）	・子どもの居場所守る大人向け交流会告知（きみの学び応援団Lapsi-e） ・こども食堂や子どもへの食支援に取り組む団体向け食品衛生講習会の参加者募集（にこねっと）	しっぽのなかま上越 のうごち
	17	地元でできる社会活動を学ぶ（県立久岐高校「社会活動参加教室」）	・子どもとの対話方法学ぶ（きみの学び応援団ラブシー交流会） ・フードパントリーボランティア募集	ひとサボ、風、KDL
	24	2022年度からの休眠預金活用事業報告（くびき野NPOサポートセンター）	・春休み応援！3月のフードパントリー開催	のうごち、風
	31	オンラインで食品衛生講習会（にこねっと）	・4月からあい♡たすキッチン（あいあう） ・新年度も元気に開設（清里いばしょベースCh a e y a）	おりづる センター会員御礼

② 上越市市民活動支援（上越市受託事業 継続事業 達成レベル○）

目標

ボランティア相談及びコーディネート、ボランティアニーズ調査を実施。その他、NPO・ボランティアセンター団体登録に付随する管理を行う。社会活動参加促進のためのサイト「hand shake」等も活用し、ボランティア活動に関する最新情報を提供する。

★数値目標：ボランティア相談・コーディネート 450 件

報告

開設時間を延長し、担当スタッフを増員。窓口での相談業務やボランティアコーディネート、HP「hand shake」での情報発信などを実施。新たに市民活動支援講座として「NPO等の資金」と「民間助成金」をテーマとした講座を2回開催。市担当課と取り組む高校を対象とした出前授業「社会活動参加の教室」は1校で実施。

★数値実績：・ボランティアコーディネート 321 件 団体相談対応 274 件
・8/29「学び合おう!活動資金調達のヒント」上越市市民プラザ第1会議室 参加 30 名
・2/14「助成金活用・申請のコツ」上越市市民プラザ第1会議室 参加 32 名
・hand shake 訪問者 2.1 万人

③SAVE JAPAN プロジェクト（継続事業 達成レベル○）

目標

損保ジャパン「SAVEJAPAN プロジェクト」の新潟エリアを担当する。今年度は鳥獣被害への対策と野生生物との共生をテーマに関川村と上越市名立区でイベントを開催する。
★数値目標：イベント参加者 80 名

報告

自然災害リスクを低減しながら生態系を保全する「Eco-DRR」の取り組みについて、中越防災安全推進機構と新潟ワイルドライフリサーチの協力を得ながら実施。鳥獣（ツキノワグマ）と自然災害（土砂災害・水害）の視点から、「自分の身を守ること」や「自然環境との共生」考える学習会を県内 2 会場で開催した。

【実施内容】

- ・ 6月 29 日／ツキノワグマと山を正しく知って・身を守る方法を学ぼう in 上越
（名立地区公民館 参加者 17 名 満足度 87%）
- ・ 6月 30 日／ツキノワグマと山を正しく知って・身を守る方法を学ぼう in 関川
（関川村農村交流センターの～む 参加者 22 名 満足度 92%）



市民の NPO への支援を高める事業

①にいがた NPO 基金（継続事業 達成レベル◎）

目標

子ども食堂をはじめとした子どもの居場所、フードバンクによる子育て世帯への食支援等が注目される中、「にいがた子ども未来基金」を一層拡大させ、子どもに対する様々な活動を支援していく。また引き続き市民ファンドとして県内の社会活動への助成を実施する。

報告

「にいがた NPO 基金」では、県内で活動する NPO 等 7 団体へ総額 640,000 円を助成。「新潟県自治活動賞」は県内の 3 団体を選定し表彰。各 50,000 円を助成した。「にいがた子ども未来基金」では、フードバンクの取り組みが注目を集めていることもあり、県内フードバンク活動への寄付に加え、県内ひとり親世帯へクリスマスケーキを配布する「あしながサンタ X'mas ケーキプロジェクト」への寄付が増加。新潟県フードバンク連絡協議会をはじめとした団体へ助成とケーキ購入費に充てた。

■にいがた NPO 基金 第 13 回（2025 年）助成プログラム（募集期間／2 月 17 日～3 月 17 日）

助成総額：640,000 円（7 団体）

・ A コース（上限 5 万円）

上越おもちゃ病院（上越市）：50,000 円、Tile Pease（妙高市）：50,000 円、春日山さくら会（上越市）：50,000 円

・ B コース（上限 30 万円）

りてらこや新潟（新潟市）：150,000 円、NPO 法人夢あふれるまち浦川原（上越市）：100,000 円、お茶の間哲学亭あにまんま（新潟市）：90,000 円、NPO 法人春日サッカーコミュニティ（上越市）：150,000 円

■にいがた子ども未来基金

・あしながサンタ X'mas ケーキプロジェクト食品購入費：4,680,000 円

・県内フードバンク支援助成 フードバンクむらかみ：499,208 円、

フードバンクさんぼく：499,208 円、

新潟県フードバンク連絡協議会：5,321,170 円

北陸フードバンク推進協議会（X'mas ケーキ P）：5,000,000 円

・県内子ども食堂支援助成 新潟子ども食堂・居場所支援ネットワークにこねっと：750,000 円

■令和 6 年度 新潟県自治活動賞（各 50,000 円）

NPO 法人ギフトッド、NPO 法人夢あふれるまち浦川原、清里いばしょベース Cha-ya

にいがたNPO基金 令和6年度決算書

2024年4月1日～2025年3月31日 【単位：円】

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
受取寄付金-にいがたNPO基金	850,900	第13回おまかせ助成（未払金として計上）	640,000
受取寄付金-にいがたこども未来基金	18,341,283	県内フードバンク活動助成	11,319,586
受取利息	2,534	食品購入費（あしながサンタX'masケーキ）	4,680,000
前期繰越金-にいがたNPO基金	41,776	県内こども食堂支援助成	750,000
前期繰越金-にいがたこども未来基金	1,380,755	基金運営費	2,047,342
当期収入合計	20,617,248	当期支出合計	19,436,928
		次期繰越金-にいがたNPO基金	37,239
		次期繰越金-にいがたこども未来基金	1,143,081
収入合計	20,617,248	支出合計	20,617,248

※2025年3月31日時点での通帳残高

NPO基金 新潟県労働金庫（本店）	727,239
NPO基金 第四北越銀行（高田営業部）	378
NPO基金 第四北越銀行（県庁支店）	378
こども未来基金 新潟県労働金庫（本店）	2,643,081
合計	3,371,076

②災害支援（継続事業 達成レベル○）

目標

- ・上越市で災害が発生した際、災害ボランティア活動における関係団体間の連携体制を構築することを目的とした「上越市災害ボランティア連携推進会議」の枠組みで、能登半島地震への支援や緊急時に向けた訓練等の活動を行う。
- ・新潟県や県社協、市長会等 21 団体で組織する新潟県災害ボランティア調整会議に参画する。

報告

- 上越市災害ボランティア連携推進会議
上越市社会福祉協議会と上越青年会議所による3者と上越市で継続的に開催。また令和6年能登半島地震の被災地支援を行うため、石川県能登町への災害ボランティアバスを6月9日に運行。災害ボランティアと添乗スタッフ合わせて30名が被災地で活動した。
- 新潟県災害ボランティア調整会議
新潟県内22団体で組織する会議。「災害支援コーディネーター養成研修」を企画する運営委員を派遣。

③フードバンクじょうえつ（継続事業 達成レベル◎）

目標

コロナ禍も収束していく中でも、経済的困窮により食品を希望する人は減少していない。一方で企業等による食品ロス削減の取り組みや物価高などの影響で食品の寄付は減少している現状がある。受け入れる食品量と提供する食品量のバランスを取りながら、必要な人への支援を続けられるよう、さらに運営の整理を行う。

★数値目標：食品提供 200 機関（延べ）、ひとり親世帯へのフードパントリー1,000 世帯（延べ）

報告

引き続き、新潟県フードバンク連絡協議会の「子どもの未来応援プロジェクト」と連動し、上越、糸魚川のひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯）の子どものための食品配布（フードパントリー）を実施。地域の JA や企業、団体をはじめ多くの市民から食品や活動資金の寄付、こども家庭庁の「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業」等を活用。くびき野地域のこども食堂と連携し、延べ約 1400 世帯、およそ 3700 人への食支援活動を行うことができた。また北陸フードバンク推進協議会の「あしながサンタ X'mas ケーキプロジェクト」に協力し、新潟県および北陸3県の約 3800 世帯にクリスマスケーキを届けた。生活困窮者支援については、担当する行政窓口（福祉課、地域包括支援センター等）や支援団体、社会福祉協議会とも連携し、食品寄付の受け付けや各機関への食品提供を実施してきた。

★数値実績：食品提供 169 機関（延べ）、ひとり親世帯へのフードパントリー1378 世帯（延べ）

■フードパントリー実績

4月27日	上越市市民プラザ	配布世帯数／124 世帯
6月22日	上越市市民プラザ	配布世帯数／120 世帯
8月17日	上越市市民プラザ	配布世帯数／139 世帯
8月27日	糸魚川地区公民館	配布世帯数／44 世帯
9月21日	上越市市民プラザ	配布世帯数／136 世帯
9月25日	糸魚川地区公民館	配布世帯数／42 世帯
10月19日	上越市市民プラザ	配布世帯数／142 世帯
10月23日	糸魚川地区公民館	配布世帯数／42 世帯
11月16日	上越市市民プラザ	配布世帯数／139 世帯
11月26日	糸魚川地区公民館	配布世帯数／44 世帯
12月17日	糸魚川地区公民館	配布世帯数／44 世帯
12月21日	上越市市民プラザ	配布世帯数／142 世帯
1月18日	上越市市民プラザ	配布世帯数／90 世帯
3月22日	上越市市民プラザ	配布世帯数／130 世帯



上越会場



糸魚川会場

③ にいがたこどもの居場所 Bloom プロジェクト

(新潟子ども食堂・居場所ネットワークにこねっと 休眠預金事業 コンソーシアム 達成レベル◎)

目標

昨年設立した「新潟子ども食堂・居場所ネットワーク にこねっと」の事務局として、県内での同分野への理解や支援を高める活動を行う。

- 地域や分野ネットワークづくりの促進
- 多様なセクターとのプラットフォーム構築 (随時)
- 及び「こどもの居場所ひろば」の開催 (9月上越/11月長岡)
- 子ども食堂・居場所見える化事業 (アンケート調査、白書発行、Web サイト等)

報告

本事業は、休眠預金 2021 年度通常枠「子ども食堂をハブとした地域の資源循環促進事業 ―多世代がつながり子どもを見守るまちづくりを目指して― (資金分配団体/認定 NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ)」の一環として実施。「にいがた子ども食堂研究会」とコンソーシアムを組んで運営。今年度は、「こどものいばしょひろば in 長岡、上越」「多様なセクターとの連携事業」、「見える化事業」を中心に事業を進めた。

【ネットワーク設立事業】

- 運営委員会開催 (8/20 新潟ユニゾンプラザ、1/21 新潟ユニゾンプラザ)

【こどもの居場所支援コーディネーター事業】

- コーディネーター派遣 (糸魚川市内子ども食堂情報交換会、柏崎市内子ども食堂ミーティング)
- 視察・紹介等コーディネート (上越教育大学、南魚沼地域振興局、Teny テレビ新潟)

【多様なセクター (地域・分野・団体) との連携事業】

- 上越地域子ども食堂団体交流会 & 防災研修 (6/16 上越市春日謙信交流館 9 団体 35 名)
- 佐渡市内子ども食堂団体交流会 (12/15 佐渡市畑野小学校〜どんぶり広場〜 6 団体 12 名)
- 県央地域子ども食堂団体交流会 (3/1 三条市水防学習館 10 団体 18 名)
- 上越エリアこどものいばしょを守る大人の会 (きみの学び応援団 Lapsi-e 共催 3/9 上越市市民プラザ 22 名)
- 新潟県市町村職員・社協職員向け「子ども食堂・居場所 連携支援促進セミナー」(3/13 オンライン 37 名)
- 物資・資金支援
 - ・第 1 回「スタッフ・ボランティア応援助成プログラム」(11 月 応募 35 団体、助成採択 31 団体)
 - ・第 2 回&第 3 回お菓子寄贈プログラム (12 月 クッキー 200 ケース・おかし 900 ケース 52 団体)
 - ・第 4 回お菓子寄贈プログラム (3 月 スナック菓子 400 ケース 53 団体)

【こどものいばしょひろば開催事業】

- こどものいばしょひろば in 長岡〜フリースクールフォーラム〜 (11/4 アオーレ長岡 出展 13 団体)
- こどものいばしょひろば in 上越 ※イオン子ども食堂応援団と共催 (12/7 イオン上越店 出展 9 団体)

【こどもの居場所見える化事業】

- 県内子ども食堂利用実態調査 (10 月〜12 月)
- 県内子ども食堂活動実態調査 (12 月〜1 月) ※新潟市社協と協働
- 県内フリースクール活動状況調査 (2 月)
- 「新潟子ども食堂・居場所白書 2024」制作・発行 (3 月) 発行 1,000 部

【その他、災害対応など】

- 能登半島地震
 - ・被災地後方支援プロジェクト (長岡子ども・地域食堂ネットワークと連携)



新潟子ども食堂・
居場所ネットワーク

にこねっと

地域に自主自立した NPO を増やす事業

①NPO 設立、運営相談（ 継続事業 達成レベル○ ）

目
標

多様な内容の相談に対応できるように、相談スタッフによる情報共有やケース会議を行いながら、支援力を向上させる。

報
告

これまで地域には無かった先駆的な活動の新規立ち上げやボランティア型から事業型への転換など幅広い相談に対応。子ども支援が注目される中、NPO 等と企業や関係機関をつなぐコーディネート業務も増加した。

数値実績：相談件数 32 件

②講師派遣

●講師派遣

日 付	主催・依頼元	内 容	担当
4月19-20日	上越教育大学	新入生オリエンテーション	近藤
7月17日	津有公民館	フードバンク活動について	新保
10月8日	新潟県社会福祉協議会	シニアカレッジ新潟	新保
12月3-4日	新潟県災害ボランティア調整会議	災害ボランティアコーディネーター養成講座	新保
1月16-17日	新潟県災害ボランティア調整会議	災害ボランティアコーディネーター養成講座	新保
1月20日	新潟県総務部県民生活課	「休眠預金等活用制度ってなんだ?」を知る学習会	近藤

③協働環境整備（ 継続事業 達成レベル△ ）

目
標

今年度の重点事業に係る行政や企業、団体との連携構築に向け、様々な関係機関に対する事業説明や意見交換の機会を作っていく。

報
告

にいがたこどもの居場所 Bloom プロジェクトに関わる、子どもや親子への支援を担当する行政機関や団体、支援企業等と意見交換を行うとともに、県内の子ども食堂のネットワークや不登校支援団体などへのヒアリングを実施するなど、新たな関係づくりを行った。

④印刷機設置（ 上越市との協働事業 継続事業 達成レベル○ ）

目
標

上越市 NPO・ボランティアセンターに市民活動団体が利用できるカラーコピー機を引き続き設置。使用限界になっているものを新機種へ入れ替えを行う。

★数値目標：単色印刷 300,000 枚の利用
カラー印刷 20,000 枚の利用

報
告

利用状況はコロナ禍以前の水準に回復。耐用限界となった印刷機の入替を 10 月に実施。2 台体制を維持し、プリペイドカードと硬貨どちらも利用可能に変更。新機械導入に合わせ、各種コスト増加の影響もあり、利用料金を 1 プリント当たり 1 円程度値上げした。

★数値実績：単色印刷：319,016 枚の利用、カラー印刷：23,626 枚の利用

⑤NPO インキュベーション施設提供（継続事業）

目標

事務所の活用に向け、施設面の整備に加え、窓口代行や他団体の事務局委託等ソフト面の整備を提供していく。

報告

現在、団体が入居しているため、新しい募集は行わない。

くびき野 NPO サポートセンターの運営に関する事業

①会員拡大

- ★数値目標：個人会員 80、団体会員 60、企業会員 80
- ★数値実績：個人会員 46、団体会員 41、企業会員 65

②総会

6月26日に上越市市民プラザ第2会議室にて開催

③理事会

年4回開催

他団体主催の事業、会議への参加ほか

委員等の派遣

民間	上越市共同募金会運営委員会 委員・選考委員
	上越市共同募金会上越分会 委員
	上越市市民プラザ全体運営委員会 委員
上越市	上越市新年祝賀会実行委員会 委員
	上越市表彰審査会 副委員長
	上越市人にやさしいまちづくり推進会議 委員
県内	公益財団法人新潟ろうきん福祉財団 理事
	特定非営利活動法人NPOさんじょう 理事
全国	特定非営利活動法人日本NPOセンター 代表理事